

広報機能の拡充（案）について

1 趣 旨

令和5年度芽室町議会活性化計画主要事業主要3項目の一つである「多様な議員のなり手実現に向けての環境創出」において、新規活性化策として掲げた「広報広聴の機能拡充と手法の改善」及び「多様な議員のなり手実現に向けての検証」の具体事業として取り組むもの。

2 具体手法及び目的

議会ホームページにおいて、議員個々の情報量を拡充し（経歴や専門性、所信表明等）公表することで、住民が議会・議員を身近に感じるとともに、議会・議員の認知度向上を図ることを目的とする。

3 主な経緯

(1) 北海道大学公共政策大学院（HOPS）からの提案（令和3年度）

本町議会を研究した成果である「議会改革プロジェクト」において、「議会について町民の理解を深める活動（例：松阪市市議会「議会のトリセツ）」及び「適切な情報提供のための活動（例：登別市議会「議員個人ページ作成）」について提案があったこと。

(2) 芽室町議会改革諮問会議からの答申（令和4年度）

議長諮問事項「多様な議員のなり手について」に対する答申の中に、「議員のしくみを伝える」という項目があり、具体的には「議員のしくみについて、民間の専門的知識や技術を活用し、ユーモアやユニークさを加味した広報を創意工夫し実践すること」の提案があったこと。

(3) 定例会議の振り返り（令和5年度）

令和5年4月執行の町議会議員選挙が無投票であったことから選挙公報が発行されず、住民から議員公約等の情報公開が不足しているなどの指摘があり、議会として議員広報のあり方を検討することになったこと。

4 拡充内容（別紙参照）

(1) 経歴の記載

- ・議会内における委員会所属経歴の公表

(2) 外部ページへのリンク（議員個人が持つホームページやSNS等）

- ・意図：議員活動の情報公開。政策や人柄（趣味・特技）の公表。

- (3) 「ご意見・ご連絡フォーム」の追加
 - ・住民が議員個人へアクセスできることを可とする。
 - ・発信者については、氏名・連絡先等の記載を必須項目とする。
- (4) 議員の所信表明に関する広報（選挙公報掲載予定原稿の掲載）等
 - ・所信表明する機会とする。
 - ・住民にとって、議員の掲げる政策を知ることができる。

5 予 算

- ・約 30 万円（284,900 円）

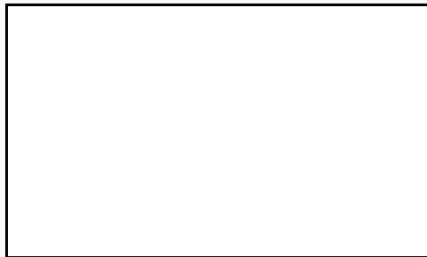
6 スケジュール

- ・令和 6 年度当初予算計上
- ・令和 6 年 5 月ホームページ改修

〇〇 〇〇

めむろ だいきち

ひと言「〇〇〇〇〇〇〇〇！！」



議員名：
当選回数：
生年月日：

リンク先については
任意で申し出とする

私の羅針盤



※本画像は、選挙公報として掲載予定であった原稿です。
なお、追加・修正している議員もいます。

議会における主な経歴

H27年～H28年 ○○○○常任委員会、○○○○委員会、○○○○委員会
H29年～H30年 ○○○○常任委員会、○○○○委員会、○○○○委員会
R元年～R2年 ○○○○常任委員会、○○○○委員会、○○○○委員会
R3年～R4年 ○○○○常任委員会、○○○○委員会、○○○○委員会
R5年～ ○○○○常任委員会、○○○○委員会、○○○○委員会

ご意見・ご連絡

表示議員メールアドレスへ直接、ご意見・ご連絡が届きます。

※名前

※メールアドレス

※メッセージ

コードを入力してください

z M O c G

メモ：※は入力必須項目です